**様式５　個別保健事業 事業評価シート（事業実施後）**

作成日　　　　年　　月　　日

**保険者名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　事業名：**

|  |
| --- |
| **事業目標：** |
|  | **ストラクチャー評価** | **プロセス評価** | **アウトプット評価** | **アウトカム評価** | **総合評価** |
| **目標値** | **（評価項目・評価指標）** |  |  |  |  |  |
| **達成（未達成）状況の確認と評価** |  |  |  |  |

個別保健事業 事業評価シート（事業実施後）記入における留意点

○ストラクチャー評価

保健事業を実施するためのしくみや実施体制を評価する。

保健事業を実施する上で無理のない効果的な体制となっていたか、または事業評価を実施する上で評価結果を得ることのできる体制となっていたかの観点から評価する。

例として、保健事業を実施する上での職員の体制、予算の確保状況、施設・設備の準備状況、医療機関等の関連する機関との連携体制づくり、社会資源の活用状況、等。

当初の計画通りに体制づくりができなかった場合、その理由を振り返り、要因を検討し、次年度の計画へ反映させていくことが必要である。

○プロセス評価

保健事業の目的や目標の達成に向けた過程（手順）や活動状況を評価する。

個別保健事業計画にもとづき評価するものであるが、保健事業を実施する上での準備状況、実際の保健事業の内容、保健事業の事後フォローの内容が考えられる。

例として、対象者の選定方法、対象者へのアプローチ方法（通知方法や保健指導方法等）、保健事業を実施した後の記録、保健事業参加者からの評価結果、等。

保健事業を実施する際、計画立案時には想定していなかった事態が生じた場合、状況に合わせて的確に対応したかについても評価する。

当初の計画通りに進まなかった場合、その理由を振り返り、要因を検討し、次年度の計画へ反映させていくことが必要である。

○アウトプット評価

計画時点で設定した事業実施量に関する達成状況を評価する。

評価指標で示した事業実施における各項目がどの程度達成できたのかを評価する。

当初の計画通りに達成できなかった場合、その理由を振り返り、（ストラクチャ―評価、プロセス評価も含め）要因を検討し、次年度の計画へ反映させていくことが必要である。

○アウトカム評価

計画時点で設定した成果目標の達成状況を評価する。

評価指標で示した事業の実施成果に関する各項目がどの程度達成できたのかを評価する。

当初の計画通りに達成できなかった場合、その理由を振り返り、（ストラクチャ―評価、プロセス評価、アウトプット評価も含め）要因を検討し、次年度の計画へ反映させていくことが必要である。

○総合評価

保健事業の目標の達成状況を評価する。

ストラクチャー評価、プロセス評価、アウトプット評価、アウトカム評価を総合的に評価するものである。次年度の保健事業実施へ向けて、どの点を継続し、どの点を改変していくのかを検討していく。